



# IWATE BANK NEWS LETTER



平成30年7月10日

株式会社岩手銀行

## 当行取引先の「日本SME格付け」取得について

岩手銀行（頭取：田口 幸雄）では、日本リスク・データ・バンク株式会社（代表取締役：大久保 豊）とS&Pによる企業格付けの付与を内容とするビジネスマッチング契約を締結していますが、今般、当行取引先の2社が格付けを取得しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 「日本SME格付け」について

- （1）マーケットに関するニュース、データ、分析ツール等のサービスを提供する「S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンス」と中堅・中小企業データベースを運用する「日本リスク・データ・バンク（以下、「RDB」という）」が共同開発した中堅・中小企業を対象とする信用格付けである。
- （2）RDB保有の膨大なデータと世界的な格付け会社である「S&Pグローバル」が長年にわたり構築してきた格付け技術をベースに、S&Pグローバル・マーケット・インテリジェンスの独自ノウハウを融合し開発されたSME格付けは企業の信用力の透明性を高める画期的なツールである。
- （3）SME（Small & Medium sized Enterprize：中堅・中小企業）格付けは、国内の非上場の中堅・中小企業（売上高5億円以上）を対象とした信用格付けで、小文字のアルファベット7段階（aaa～ccc）を用い、企業の信用度合いに応じた格付けを付与するものである。

#### 2. 格付け取得企業の概要

##### （1）株式会社 システムエイド

代表者	小原 憲夫
本社所在地	岩手県盛岡市三ツ割4-2-8
事業内容	情報サービス業
評価	<u>aaa</u> （取得年月日：平成30年5月31日） ※ 評価「aaa」は7ランク中、最上位の格付けであり、その定義は「日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は極めて高く、日本S

岩手銀行



# IWATE BANK NEWS LETTER



信頼の、さらにその先へ。

	ME格付けの中で最上位の格付け」です。当社への格付け付与は初めてとなります。
対象決算期	平成29年9月期（平成28年10月～平成29年9月）

(2) 株式会社 東北メディカルエイドサービス

代表者	小原 憲夫
本社所在地	宮城県仙台市青葉区中央1-6-35
事業内容	情報サービス業
評価	<u>aa</u> （取得年月日：平成30年6月5日） ※ 評価「aa」は7ランク中、「aaa」に次ぐ2番目の格付けであり、その定義は「日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は非常に高く、最上位の格付け（「aaa」）との差は小さい」です。当社への格付け付与は初めてとなります。
対象決算期	平成29年6月期（平成28年7月～平成29年6月）

以上

【本件に関するお問い合わせ先】  
法人戦略部 ソリューション営業グループ 及 川・川上  
電話：019-624-7021

岩手銀行

## 「日本SME格付け」について

### 1. 概要

「日本SME格付け」(SME: Small & Medium Sized Enterprise) は世界的な格付会社であるS & Pグローバルの格付け技術をベースに、S & Pグローバル・マーケット・インテリジェンスと中堅・中小企業データベースを運用する日本リスク・データ・バンク株式会社が共同開発した非上場の中堅・中小企業向け格付けサービスである。

### 2. 対象企業

原則として、つぎの全ての要件を満たす企業が格付けの対象となる。

- (1) 直近の年間売上高が5億円以上の本邦未上場企業
- (2) 税理士が関与した決算書5期分の提出が可能な企業
- (3) 当行に申込確認書の発行依頼が可能な企業
- (4) 金融業、リース業、レンタル業、自営業者、投資組合、公共団体、各種公社、社団法人、財団法人、学校法人、医療法人、公益法人、各種組合以外の一般事業法人

### 3. 格付け

「債務履行能力が極めて高い」とされる最上位の「a a a」(トリプルエー) から「事業環境等が悪化した場合は債務を履行できない可能性が高い」とされる「c c c」(トリプルシー) まで7段階評価(アルファベット小文字)となる。

符 号	日本SME格付けの定義
a a a	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は極めて高い。日本SME格付けの中で最上位の格付け。
a a	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は非常に高く、最上位の格付け(a a a)との差は小さい。
a	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は高いが、上位2つの格付けに比べ、事業環境や経済状況の悪化からやや影響を受けやすい。
b b b	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力は適切であるが、事業環境や経済状況の悪化によって債務履行能力が低下する可能性がより高い。
b b	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力がやや脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況の悪化に対して大きな不確実性、脆弱性を有しており、状況によっては債務を期日通りに履行する能力が不十分となる可能性がある。
b	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務を履行する能力が脆弱である。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、脆弱性を有しており、債務を履行する能力や意思が損なわれやすい。
c c c	日本の中堅・中小企業間の比較において、債務者は現時点で脆弱であり、その債務の履行は、良好な事業環境、財務状況、および経済状況に依存している。事業環境、財務状況、または経済状況が悪化した場合には、債務を履行できない可能性が高い。

#### 4. 取得企業のメリット

##### (1) 社外への信用力アピール

- ① 企業間取引の与信判断、取引条件等の決定に際して信用力をアピールできる。
- ② 人材採用に際して信用力をアピールできる。
- ③ 優良企業であることを「日本SME格付け」という形で公開することにより、広告宣伝効果が期待できる。

##### (2) 自社の客観的な評価・分析

「財務診断レポート」による格付け結果が通知されることで、自社分析能力の向上が図られ、自社の将来に向けた課題が確認できる。

以 上